The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	漢字学習ロードマップと漢字マスタリー学習システムの開発
Author(s)	西口, 光一
Citation	多文化社会と留学生交流 : 大阪大学留学生センター研究論集. 2010, 14, p. 21-31
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/50729
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

『大阪大学留学生センター研究論集　多文化社会と留学生交流』第14号（2010）

【特集　OUS カリキュラムの開発(3)】

漢字学習ロードマップと漢字マスタリー学習システムの開発

西口　光一*

要　旨

従来の漢字教育では教科書等の主教材での漢字学習と漢字教材での漢字学習は必ずしも十分に関連づけられていなかった。本稿では、従来の日本語能力試験 2 級漢字 1023 字を 6 段階に分けて、各漢字に最も基本的と考えられる漢字語を配当して漢字学習のシラバス（漢字学習ロードマップ）を作成し、それに基づいて開発された漢字教材とウェブでの漢字学習システムについて論じる。新たな漢字教材は、教科書等での漢字学習と併せて複線的な漢字学習システムを構成すること、同教材に準じて開発されたウェブでの漢字マスタリー学習システムとともに利用することで漢字知識を一定水準まで平準化するための補充学習を有効に行うことができること、及び漢字ロードマップにはそれを参考にしつつ中級以降の教材作成を合理的に行うことができるという利点があることを明らかにした。

【キーワード】漢字の学習と教育、マスタリー・ラーニング、e-learning、複線的アプローチ、日本語能力試験

1　はじめに

漢字の習得は日本語学習者にとっても、学習を支援する教師にとっても、引き続き日本語学習・教育の重要なテーマとなっている。大阪大学留学生センターでは現在新たな日本語教育システム（以下、OUシステムと呼ぶ）を開発しているが（西口 2010a）、同システムの中に漢字の学習と教育をどのように位置づけるかはシステム開発の重要な部分となる。本稿では、OUシステムという総合的な教育システム開発の中で、漢字の学習と教育をどのようにデザインしたかについて論じる。

2　OUシステムにおける漢字学習

2-1　教科書での漢字使用と漢字学習

言語は、口頭モードと書記モードという 2 つの様式で具現化される。アルファベット系の文字を使用する言語ではそれらの文字を学習した後は、いわゆるスペリングのみが課題となる。しかし、日本語の場合は、そうは簡単にはいかない。日本語では、表意文字である漢字を意味を担う重要な部分で使用し、語の付属的な部分や文法要素の部分を表音文字である平仮名が担うという表記法が基本となっている。したがって、高度な水準まで日本語を習得したい場合は、漢字の学習は避けて通ることはできない。

日本語教育の歴史を遡ると、オーディオリンガル法の時代のように、口頭言語中心主義の考え方に基づいて、教科書ではローマ字表記で日本語が提示され、音声教材などで提示される音声言語を通して口頭日本語を学習することが優先され、文字の学習や書記日本語の学習が（場合によっては基礎日本語学習の終了まで）遅延される時代があった。現在では、そのような方式を採る教材や教育課程はまれで、日本語学習者は、学

* 大阪大学留学生センター教授

習初期から、音声教材や教師や他の学習者が話す日本語により口頭日本語に接し、同時に教科書等の印刷教材やハンドアウトで提示される日本語や教師の板書などで書記日本語に接する。つまり、学習者は学習初期から一貫して、口頭と書記の両モードで日本語に接して、日本語習得を進めていくようになっている。

大部分の基礎日本語（初級日本語）教科書では、常用漢字に基づく表記法を基本としながらも何らかの漢字制限がなされている。しかしたいていの場合、どのような方針で漢字使用が制限されているかは明記されておらず、また書記日本語習得のための配慮に基づく漢字使用の制限が行われているとも見受けられない。現在開発中の基礎日本語教材（西口 2010b）では、大量の複雑な漢字に接することによる無用の心理的負担を回避することと漢字と接することによって漢字仮名交じり文の中で漢字に馴染むことのバランスを考慮して、一定の方針[1]に基づいて漢字使用を制限した表記法でテキストを提示している。この表記法は学習者に対しては、漢字使用を制限した日本語の表記法の一つの見本となることも意図されている。

一般の教科書を使用した教育課程では、学習語彙の中から適当と思われる漢字語が選ばれて、漢字学習が行われる。OUシステムでは、上記のような漢字制限をした教科書等に準拠した類似の漢字学習と、独自に開発した漢字教材による漢字学習が並行して行われる。

2-2　教科書等と漢字教材による複線的な漢字学習

基礎段階からOUシステムの下で日本語を学習する場合は、基礎日本語Ⅰの課程では、漢字の学習は教科書で学習しつつある個々の語や句について書記モードでもそれらを再生・認識できるようになることを主眼として行われる。ただし、漢字の字形の複雑さから、指導の中心はさまざまな字形素とその組み合わせに留意しながらさまざまな漢字の字形に習熟することに置かれる。この段階では、大部分の漢字は、本来は表意文字なのだが、表意文字としての語彙的な連関がまだないため、特定の音声系列を書写するもう一つの文字というような位置づけにならざるを得ない。基礎日本語Ⅱの課程でも、漢字学習は基礎日本語Ⅰの場合と同様に教科書に準拠した形で行われるが、それと並行して独自に開発した新たな漢字教材による漢字学習を開始する。そして、そのような教科書等と漢字教材との複線的な漢字学習は中級日本語まで続いていく。

2-3　新たな漢字教材

新たな漢字教材の開発に当たっては、従来の日本語能力試験の漢字シラバスを参考にした。従来の日本語能力試験の漢字シラバスでは各級での学習漢字は表1のようになっている。

表1　旧日本語能力試験における漢字

級	4級	3級	2級	1級
漢字数	103	181	739	1017
累　計	103	284	1023	2040

各学習漢字についてそれが使われる最も基本的な語彙を充当して、漢字と語彙の観点から日本語能力試験の漢字シラバスの各水準の内容を検討したところ、特段の変更の必要性は認められなかった。一方、2級水準以上の漢字については、多数の漢字の知識が必要と考えられる人文科学や社会科学を専門とする学生の場合でも、すべてが学習者共通に必要であるとは考えにくかった。また、2級水準までの漢字の知識とそれに関連する漢字語の知識と読解能力があれば、学習者は自分の専門分野の文献等を辞書などの助けを借りながらも自力で読み進めることができ、2級水準以上の漢字はそうして自分の分野のテキストを読みつつ学習していくのが有効であると思われた。以上のような観点から、日本語能力試験の漢字シラバスを基本として採用することとし、2級水準の1023字までを新教材の学習漢字として選定した。

2-4　6段階の水準設定

従来の日本語能力試験の漢字シラバスを基本として採用した新たな漢字教材では、4級の103字を第1水準漢字、3級の181字を第2水準漢字とした。問題は、2級の739字をどう段階づけるかである。

日本語能力試験の漢字シラバスと語彙シラバスを検討すると、3級の語彙でありながら3級までの284の漢字で表記することができない語彙が多数あることがわかる。つまり、3級語彙なのに2級の漢字を使用しないと表記できない語彙が多数あるのである。このような3級語彙を表記するために必要な2級漢字に目をつけたところ300字以上あった。そこで、その種の2級漢字の中から3級の熟語を表記するために必要な漢字（186字）と、熟語以外で仮名書きをすると語の判別に比較的大きな支障が生じると判断される3級語彙を表記するために必要な漢字（45字）を第3水準の漢字として選ぶこととした。その結果、第3水準の漢字として231字の漢字を得た。これで、累計515字となる。

次に、第4水準として、表記において3級水準までの漢字を含む2級の熟語で使われる2級漢字を中心に選定した。その結果、177字を得た。これで累計692字となる。

残る331字の漢字については、第5水準より先に第6水準漢字として、当該漢字の代表語彙の使用範囲が限定されている漢字と、訓読みの動詞と形容詞で仮名書きをしても語の判別に大きな支障がないと判断される語彙で使用される漢字を選定した。その結果、第6水準漢字として113字の漢字を得た。そして、残りの218字を第5水準の漢字とした。

以上の結果、表2のような6段階に分けられた学習漢字を得た。

表2　新漢字教材における学習漢字

水　準	1	2	3	4	5	6
漢字数	103	181	231	177	218	113
累　計	103	284	515	692	910	1023

中国語においては漢字は表語文字であるが、日本語では漢字は表語文字ではなく、意味を担いつつも語を表記するための文字の一種である。そこで、各漢字について漢字学習のために必要な最小限の漢字語（漢字を伴って表記される語）を配当した。漢字学習をできる限り容易にするために、漢字語としては、最も基本的と判断される語彙を選んだ。こうして得られた漢字と漢字語のシラバスが巻末の「学習漢字と学習漢字語の一覧表」である。新たな漢字教材はこのようなシラバスに準じて作成された。こうして作成された教材は、学習者の一般的な日本語力を背景としつつ語彙（漢字語）知識に依拠しながら、それらを表記する漢字を順次に学習するというアプローチの漢字教材となっている[2]。

2-5　漢字学習ロードマップの必要性

言うまでもなく、以上の水準づけの作業は、従来の日本語能力試験の漢字と語彙のシラバスを基本資料としながらも教育経験に基づく漢字学習の効率性の観点から行われたものであり、客観的な資料に基づいて行われたものではない。個別の判断について異論があるかもしれないし、そもそもの判断の仕方についても議論の余地があるかもしれない。しかし、何らかの客観的資料に基づいてこうした作業を行うことができるまで待っていては具体的な教材開発や学習システム作りを進めることができないという実際的な必要性から、このような方法も是認されてよいであろう[3]。

いずれにせよ、教育実践上重要なことは、一定の妥当性のある明確な漢字学習のロードマップ（段階的に分けられたシラバス）を明らかにして、それを学習者に提示することと教師間で共有することである。そうすることで学習者も教師も漢字学習の全体的な見取り図を見ることができ、また現状を評価し、今後の学習の指針を得ることができるのである。また、日本語学習の重要な部分である漢字についてこうしたロードマップを得ることは、カリキュラム作成や教材作成の上でも大きな意味を持つ。この点については、第3節で議論する。

2-6　複線的アプローチ

教科書等と漢字教材とのこのような複線的な漢字学習のシステムで、教科書等での漢字学習と漢字教材での漢字学習は、各々どのような役割を果たすか。

漢字の段階的な学習という観点から言うと、教科書

等に準拠した漢字学習は、漢字の予備的な学習と位置づけるのが適当であろう。教科書等に準拠して漢字を学習するということは、教科書等で順次提示される語の範囲で漢字を学習するということである。そのような漢字学習では、漢字を段階的にすべて学習することはむずかしい。例えば、日本語能力試験のシラバスで4級漢字とされている「東」「西」「南」「北」という4つの語すべてを基礎（初級）前半教科書の会話文や本文で提示することは非常にむずかしい。また、3級漢字とされている「林」「森」「町」「村」「鳥」などの語をもれなく基礎（初級）教科書で提示することも困難であろう。本来であれば漢字学習も組織的に進めることができるような教科書等を作成することができればよいとの考え方もあるが、一般に教科書等は提示する文型・文法や扱う言語活動やテーマなどを柱として作成されるところから、これらと併せて漢字も組織的に学習できる教材を作成するのはきわめて困難である。その一方で、経験ある教師であれば認識しているように、大部分の漢字は一度きりの学習では十分に習得できるものではない。

以上のような事情から、教科書等での漢字学習は教科書等の偶然性の範囲で適切と思われる事項について適宜に行って予備的に漢字の知識を蓄積していって、そうした蓄積の上で、漢字教材のほうで、教科書等で扱われなかった漢字を含めて当該段階の漢字を再学習して当該段階の漢字をすべて完全に習得するという複線的なアプローチが有効であると判断されるのである。

3　漢字学習とカリキュラム

3-1　水準別漢字教材の有効性

前節で論じたような複線的なアプローチを採用するならば、漢字教材の方は、どのような教科書等との組み合わせでも利用できるという汎用性を持つことになる。このことは、カリキュラム作成や教材作成の上でも大きな意味を持つ。

周知のように中級段階になると、初級段階の口頭言語中心の日本語学習とは対照的に、書記日本語の学習や書記日本語的な日本語表現の学習の比重が一気に高まる。そのような中級段階の日本語学習で十分な成果を上げるためには、一定以上の漢字の知識が不可欠である。海外の大学や国内外の日本語学校や自学自習などで基礎（初級）日本語を学習した経歴がある者の場合、実際に身についている日本語力や文型・文法や語彙の知識はまちまちである。そして、身につけている漢字の知識もさまざまである。このように日本語力や漢字の知識で多様になっている学習者集団を、中級段階で同一のカリキュラムで学習させるというのは、学習者と教師ともに非常にむずかしい。そこで、さまざまな知識や能力の中でも中級段階での学習で重要な基礎となる漢字について一定水準までの知識を平準化したらどうかという考え方が出てくる。そして、新たな漢字教材とそれに準拠したウェブでの漢字マスタリー学習システムの組み合わせはそのような要請に応えることができるのである。

3-2　漢字マスタリー学習システム

留学生センターでは、OUシステムの中の漢字学習のための重要なコンポーネントとして、新たな漢字教材に準拠した、ウェブでアクセス可能な漢字マスタリー学習システムを開発した。

漢字マスタリー学習システム（以下、KMLシステムと略称する）は、いわば漢字の「シラミつぶし」学習システムである。先に論じたように新たな漢字教材では1023字の学習漢字が6つの水準に分けられている。そして、巻末資料にあるようにそれぞれの学習漢字について学習漢字語が特定されている。KMLシステムでは、各水準に分けて、当該水準の漢字をすべて正解してつぶしていく「シラミつぶし」学習の機会を提供する。

具体的には、学習者はまず新たな漢字教材（印刷教材）で1つの水準の学習を進める。その学習が終了したところで、ウェブ上の当該水準のKMLシステムに入って、例文の中で漢字語の形で出題される問題に答えていく。1つの漢字語について2度正解することができると、その漢字語は出題から外される。それぞれの漢字語はそれに含まれる学習漢字と関連づけられており、1つの学習漢字に関連するすべての漢字

語が出題から外されたところで、当該の漢字語は「習得した」と見なされ、「シラミつぶし」リストで「既習」として反転する。すべての学習漢字について「既習」として反転したところで当該水準の「シラミつぶし」学習が完了することになる。現在は、漢字の読み方についてKMLシステムが完成し、使用可能となっている。

3-3 漢字教材と漢字マスタリー学習システムによる補充学習

留学生センターでは、新たな漢字教材とKMLシステムを入学が決定した学生にあらかじめ紹介し、本センターで提供している日本語クラスのレベルと漢字教材の水準の対応表を作成して一定水準までの漢字学習を完了していなければ特定のレベルの日本語クラスに入ることはできないという通知をすることを計画している。その上で、来日時に改めて水準毎の漢字学習達成度テストを実施し、必要な漢字知識が不足している場合は早急の補充学習を指示する予定である。KMLシステムと併せて、漢字学習達成度テスト自動作成システムもすでに完成している。

3-4 漢字学習ロードマップと中級以降の教材作成

漢字学習ロードマップとKMLシステムは、中級以降の教材作成についてもメリットがある。漢字学習ロードマップを得ることで、教材作成者は個々の漢字と漢字語について学習漢字の水準表を参照していずれが既習・未習であるかを明確に判断することができる。そうすることで、使用する漢字や漢字語を適切に制限したり、一定の方針に基づいて教材にルビを振ったりすることができる。また、学習指導上でも、すでに習得しているべき漢字や漢字語を特定の学習者がしばしば未習得であった場合に、その学習者に漢字教材とKMLシステムによる学習をするようにと指導することができる。

4 結び

以上、教科書等の主教材と新たな漢字教材との関係、新たな漢字教材の概要、そして新たな漢字教材に基づく漢字マスタリー学習システムとその活用法と意義について論じてきた。新たな漢字教材の具体的な内容や同教材を使った漢字指導の方法や、漢字教材と漢字マスタリー学習システムによる補充学習の効果や学習者による評価などについては、今後実際に使用した上で、稿を改めて論じたい。

付記

本研究は平成21年度科学研究費補助金基盤研究(B)「留学生大量受け入れ時代に向けた大学における新たな日本語教育スタンダードの構築」(課題番号21320093研究代表者西口光一）の助成を受けて行った。

注

1. 例えば、基礎日本語Ⅰの教材では、漢字使用の制限については以下のような基本方針を採用した。
   (1)「大きい」「小さい」「古い」「新しい」「好き」「親切」「上手」などの基本的な形容詞以外は形容詞は仮名書きを基本とする。
   (2)「行く」「来る」「食べる」「飲む」「作る」などの基本的な和語動詞以外は和語の動詞は仮名書きを基本とする。
   (3)その他に「たいへん」「いろいろ」「ぜんぶ」「かさ（傘）」「カゼ（風邪）」「子ども」「友だち」「ごはん」「朝ごはん」など漢字を使用しない表記がしばしば行われる語や漢字で表記しなくても誤解などが生じにくい語はそのような漢字使用を制限した表記を採用する。
2. 具体的な漢字教材の内容や指導方法については、本稿の目的ではないので、その紹介は別稿に譲りたい。
3. 客観的な資料に基づいてシラバスを作成しようとする場合は、どのような客観的資料をどのように組み合わせて学習漢字を割り出すのが適当か、使用する客観的資料自体の信頼性と妥当性に問題はないか、などさまざまな課題を解決しなければならない。さらに、漢字調査の資料と

語彙調査の資料をどのように組み合わせるかや、学習者の日本語習得とりわけ語彙習得の経路をどのように客観的な資料に基づいて想定するかなど、なお一層複雑な問題も関わってくる。そのような事情で、仮に何らかの客観的な資料に基づいて学習漢字の割り出したとしても、いつまで経っても信頼性や妥当性の問題が残ってくるであろう。

参考文献

西口光一（2005）『例文で学ぶ 漢字と言葉 2級編』スリーエーネットワーク

西口光一（2007）『例文で学ぶ 漢字と言葉 3級編』スリーエーネットワーク

西口光一（2010a）「留学生大量受け入れ時代に向けた日本語教育システムの開発」『多文化社会と留学生交流』第14号,pp.1-6

西口光一（2010b）「自己表現活動中心の基礎日本語教育 ― カリキュラム、教材、授業」『多文化社会と留学生交流』第14号,pp.7-20

資料：　学習漢字と学習漢字語の一覧表

※ 1番から60番までの漢字に対応する漢字語は、パート1（ユニット1からユニット3）の中で適宜に提出されるので、それぞれに提出ユニットの番号を（　）内に書いた。61番以降の漢字では、初出ユニットの番号は記さず、それ以降のユニットで別の漢字語が提出されるときにそのユニットの番号を（　）内に書いた。

パート1　ユニット1－ユニット3

103字

一	1	一万(1)、一万円(1)、一人(2)
二	2	二人(2)
三	3	三(1)
十	4	十(1)
十一	5	十一（よう日）
口	6	口
古	7	古い(3)
日	8	日本、日本語、日（よう）日、毎日(2)、日本人(3)
目	9	目(3)
中	10	中、中国(3)、中国語(3)、中国人(3)、中学校(3)、中学生(3)
車	11	車(3)、電車(3)
山	12	山(3)
出	13	出る、出す
川	14	川
月	15	～月、月（よう日）、～か月、先月(3)、今月(3)、来月(3)
円	16	～円
人	17	二人(2)、一人(2)、日本人(3)、人(3)、男の人(3)、女の人(3)、中国人(3)、外国人(3)
大	18	大学、大きい(2)、大きな(3)、大学生(3)
火	19	火（よう日）
八	20	八
分	21	～分、分かる(2)
父	22	父
小	23	小さい(2)、小学校(3)、小学生(3)
少	24	少し、少ない(3)
水	25	水（よう日）、水
木	26	木（よう日）、木
本	27	日本、日本語、本、日本人(3)、～本(3)
東	28	東(3)
見	29	見る(3)
先	30	先週、先生(2)、先月(3)
生	31	学生(2)、先生(2)、小学生(3)、中学生(3)、高校生(3)、大学生(3)
年	32	～年、今年(3)、来年(3)
毎	33	毎日(2)
手	34	右手(2)、左手(2)、手(2)
子	35	子ども(2)、男の子(3)、女の子(3)
多	36	多い(3)
外	37	外(2)、外国(3)、外国語(3)、外国人(3)
友	38	友だち
左	39	左手(2)
右	40	右手(2)
五	41	五
万	42	一万
六	43	六
立	44	立つ(3)
七	45	七
九	46	九
上	47	上(2)
下	48	下(2)
白	49	白(2)
百	50	百、百円
千	51	千、千円
四	52	四
西	53	西(2)
今	54	今、今週、今月(3)、今年(3)
金	55	お金、金（よう日）、金
男	56	男の子(3)、男の人(3)
女	57	女の子(3)、女の人(3)
母	58	母
足	59	足(3)
耳	60	耳(3)

ユニット1

名	61	名前
前	62	名前、午前、前(2)
来	63	来る、来週(3)、来月(3)、来年(3)
国	64	国、中国(3)、中国語(3)、中国人(3)、外国(3)、外国語(3)、外国人(3)
新	65	新しい、新聞(2)
語	66	日本語、中国語(3)、外国語(3)
何	67	何でも、何～
食	68	食べる
学	69	大学、学生(2)、学校(2)、小学校(3)、小学生(3)、中学校(3)、中学生(3)、大学(3)、大学生(3)
週	70	先週、今週、～週間、来週(3)
書	71	書く
時	72	時々、～時、～時半、～時間
電	73	電話、電車(3)
話	74	電話、話、話す(3)
間	75	～週間、～時間
午	76	午前、午後
後	77	午後
半	78	～時半
言	79	言う

ユニット2

読	80	読む
天	81	天気
気	82	天気
雨	83	雨
行	84	行く
飲	85	飲む
校	86	学校、小学校(3)、中学校(3)、高校(3)、高校生(3)
会	87	会社
社	88	会社
買	89	買う
安	90	安い
入	91	入る、入れる
休	92	休み
花	93	花
駅	94	駅
道	95	道
店	96	店
聞	97	新聞、聞く(3)

ユニット3

長	98	長い
北	99	北
南	100	南
高	101	高い、高校、高校生
魚	102	魚
空	103	空

パート2　ユニット4－ユニット14

181字（累計284字）

ユニット4

家	104	家族、家
族	105	家族
兄	106	兄
姉	107	姉
弟	108	弟
妹	109	妹
仕	110	仕事
事	111	仕事、用事(5)
旅	112	旅行
好	113	好きな
世	114	世界
界	115	世界
所	116	いろいろな所、近所、台所(11)、住所(12)
銀	117	銀行
頭	118	頭がいい
近	119	近所、近い(8)
集	120	集める
教	121	教える、教室
薬	122	薬
研	123	研究
究	124	研究
習	125	習う
室	126	教室
同	127	同じ

ユニット5

計	128	時計
写	129	写真
真	130	写真
重	131	重い
運	132	運ぶ、運転(12)
着	133	着る、着く(10)
送	134	送る
昼	135	昼ごはん、昼(12)
堂	136	食堂
夕	137	夕飯、夕方(12)
飯	138	夕飯
曜	139	月曜日、金曜日(2)、土曜日(5)
朝	140	朝、毎朝(10)、朝ごはん(10)
物	141	買い物、建物(6)、食べ物(7)、品物(13)、西洋の物(14)
用	142	用事
映	143	映画
画	144	映画

ユニット6

広	145	広い
走	146	走る
歩	147	歩く
注	148	注意
意	149	注意、意味(11)
建	150	建物、建てる(8)
低	151	低い
明	152	明るい、説明(11)
図	153	図書館、地図(14)
館	154	図書館、旅館(12)
光	155	光
宿	156	宿題
題	157	宿題、問題(13)
自	158	自分で、自転車(8)、自動車(8)
考	159	考える
勉	160	勉強
強	161	勉強、強い(10)
試	162	試験
験	163	試験
質	164	質問
問	165	質問、問題(13)
答	166	答え

ユニット7

夏	167	夏休み、夏(12)
京	168	京都、東京(8)
都	169	京都
思	170	思う、思い出す(9)
悪	171	悪い
軽	172	軽い
犬	173	犬
鳥	174	小鳥
野	175	野菜
菜	176	野菜
肉	177	肉
特	178	特に、特急(8)

ユニット8

県	179	～県
町	180	町
村	181	村
田	182	田んぼ
森	183	森

184	林	林
185	医	医者
186	者	医者
187	門	門
188	市	市、市民(13)
189	進	進む
190	去	去年
191	転	自転車、運転(12)
192	遠	遠い
193	急	急ぐ、急行、特急
194	止	止まる
195	主	ご主人
196	乗	乗る
197	有	有名な
198	動	自動車、動く(14)
199	工	工場
200	場	工場、場合(13)
201	働	働く
202	住	住む、住所(12)

ユニット9

203	夜	夜
204	音	音楽、発音(11)
205	楽	音楽、楽しい
206	赤	赤
207	歌	歌、歌う
208	代	時代
209	料	料理
210	理	料理
211	作	作る、作文(12)
212	待	待ち合わせ、待つ
213	合	待ち合わせ、場合(13)
214	回	～回
215	帰	帰る
216	貸	貸す
217	借	借りる
218	死	死ぬ
219	病	病院
220	院	病院

ユニット10

221	海	海
222	開	開ける
223	風	風、台風(12)
224	青	青い、青(13)
225	早	早い
226	起	起きる
227	顔	顔
228	洗	洗う
229	持	気持ち
230	服	服
231	茶	お茶、茶(13)
232	体	体、大体(11)
233	弱	弱い
234	元	元気な
235	親	親切な
236	切	親切な、切る(12)、大切な(14)

ユニット11

237	太	太い
238	漢	漢字
239	字	字、漢字
240	私	私
241	方	～方、夕方(12)
242	台	台所、台風(12)
243	発	発音
244	力	力
245	説	説明
246	味	意味
247	別	別れる

ユニット12

248	始	始まる
249	終	終わる
250	英	英語
251	文	作文
252	暑	暑い
253	冬	冬
254	寒	寒い
255	春	春
256	秋	秋
257	暗	暗い
258	短	短い
259	屋	屋上
260	区	区
261	不	不便な
262	便	不便な
263	正	(お)正月

ユニット13

264	声	声
265	首	首
266	売	売る
267	引	引く
268	民	市民
269	員	店員
270	品	品物
271	色	色、茶色
272	黒	黒
273	心	安心な、心

ユニット14

274	使	使う
275	紙	手紙
276	地	地図
277	知	知る
278	産	生産、産業
279	業	産業
280	度	一度
281	池	電池、池
282	以	～以下
283	通	通る
284	洋	西洋

パート3　ユニット15－ユニット29

231字（累計515字）

ユニット15

285	雪	雪
286	降	降る
287	皿	(お)皿、灰皿(22)
288	形	形
289	紅	紅茶
290	機	機械、機会(19)、飛行機(20)、掃除機(28)、洗濯機(28)
291	械	機械
292	調	調子、調べる(28)
293	直	直す
294	取	取り替える、取る(20)
295	替	取り替える
296	必	必要な
297	要	必要な、要る(28)
298	菓	お菓子
299	最	最近、最後(20)、最大(26)、最初(29)
300	胃	胃
301	術	手術、美術館(20)、技術(26)
302	舞	見舞い
303	退	退院
304	配	心配

ユニット16

305	経	経済学、経験(29)、経済(29)
306	済	経済学、経済(29)
307	際	国際
308	関	関係
309	係	関係
310	数	数学
311	卒	卒業
312	操	体操
313	泳	水泳、泳ぐ
314	選	選手、選ぶ(21)
315	柔	柔道
316	結	結婚、結婚式(23)、結構な(25)
317	婚	結婚、結婚式(23)
318	予	予定、予約(20)、予報(21)
319	定	予定
320	式	式、結婚式(23)
321	席	出席
322	昨	昨日
323	招	招待

ユニット17

324	階	階段、～階
325	段	階段、値段(18)
326	部	部屋、部長(20)、全部(29)
327	遅	遅い、遅れる
328	寝	寝る、寝坊
329	坊	寝坊
330	支	支度
331	牛	牛乳
332	乳	牛乳
333	祖	祖父、祖母
334	供	子供
335	章	文章
336	記	日記
337	雑	雑誌、複雑な(24)
338	誌	雑誌
339	筆	万年筆
340	歯	歯医者、歯

ユニット18

341	規	規則
342	則	規則
343	全	安全な、全部(29)
344	危	危ない、危険な(27)
345	活	生活
346	達	友達
347	緒	一緒に
348	喫	喫茶店
349	授	授業
350	復	復習
351	簡	簡単な
352	単	簡単な
353	材	材料
354	残	残る、残念な(19)
355	冷	冷蔵庫、冷たい
356	蔵	冷蔵庫
357	庫	冷蔵庫
358	値	値段
359	窓	窓
360	閉	閉める

ユニット19

361	専	専門
362	将	将来
363	歴	歴史
364	史	歴史
365	念	残念な
366	留	留学、留守(20)
367	両	両親
368	相	相談
369	談	相談
370	決	決める、決して
371	反	反対
372	対	反対
373	連	連絡
374	絡	連絡
375	返	返事、返す

ユニット20

376	娘	娘
377	息	息子
378	普	普通の
379	内	家内
380	妻	妻
381	夫	夫
382	絵	絵
383	美	美術館
384	泊	一泊、泊まる
385	島	島
386	飛	飛行機、飛ぶ
387	約	予約、約束(23)
388	守	留守

ユニット21

389	郊	郊外
390	越	引っ越す
391	荷	荷物
392	迎	迎えに行く
393	途	途中
394	換	乗り換える
395	港	空港
396	利	便利な
397	報	予報
398	適	適当な
399	当	適当な、本当の(29)

共 共通の
400

ユニット22

準 準備
401
備 準備
402
若 若い
403
量 量
404
番 番号
405
号 番号
406
原 原因
407
因 原因
408
吸 吸う
409
灰 灰皿
410

ユニット23

景 景色
411
岸 海岸
412
公 公園、公務員
413
園 公園
414
神 神社
415
散 散歩
416
掃 掃除、掃除機(28)
417
除 掃除、掃除機(28)
418
濯 洗濯、洗濯機(28)
419
庭 庭、家庭(28)
420
帽 帽子
421
指 指輪
422
輪 指輪
423
初 初めて、最初(29)
424
彼 彼
425
遊 遊ぶ
426
紹 紹介
427
介 紹介
428
案 案内
429
受 受付
430
付 受付
431
務 公務員
432
束 約束
433

ユニット24

法 文法、法律(27)
434
複 複雑な
435
葉 言葉
436
難 難しい
437
練 練習
438
覚 覚える
439
平 平仮名
440
仮 平仮名、片仮名
441
片 片仮名
442
符 切符
443
徒 生徒
444
昔 昔
445
綿 木綿
446
果 果物
447
灯 電灯
448

ユニット25

黄 黄色
449
次 次の
450
再 再来週
451
杯 一杯
452
構 結構
453
承 承知
454
召 召し上がる
455
失 失礼、失敗(29)
456
礼 失礼
457
変 変な、変わる(27)
458

ユニット26

寺 (お)寺
459
季 季節
460
節 季節
461
震 地震
462
警 警官、警察(28)
463
官 警官
464
郵 郵便
465
局 郵便局
466
科 科学
467
技 技術
468
政 政治
469
治 政治
470
非 非常に
471
常 非常に
472
貿 貿易
473
易 貿易
474
輸 輸入、輸出
475

ユニット27

側 左側、右側
476
交 交通、交差点(29)
477
故 事故
478
険 危険な
479
律 法律
480
歳 ～歳
481
酒 (お)酒
482
議 会議
483
組 番組
484
放 放送
485
程 程
486
布 布団、財布(28)
487
団 布団
488
贈 贈り物
489
化 文化
490

ユニット28

辞 辞書
491
役 役に立つ
492
具 道具
493
財 財布
494
拾 拾う
495
察 警察
496
届 届ける
497
無 無理な
498
駐 駐車
499
勢 大勢
500
客 客
501
封 封筒
502
筒 封筒
503

ユニット29

差 交差点
504
点 交差点
505
曲 曲がる
506
敗 失敗
507
由 理由
508
戦 戦争
509

争 戦争、競争
510
祈 祈る
511
競 競争
512
育 教育
513
性 女性、男性
514
鉄 地下鉄
515

パート4　ユニット30－ユニット43

177字（累計692字）

ユニット30

肯 肯定
516
否 否定
517
恋 失恋
518
床 起床
519
刻 遅刻
520
横 横
521
標 目標
522
観 観光
523
勧 勧める
524
婦 主婦、夫婦(38)
525
得 得意な
526
録 録画
527
看 看病
528

ユニット31

机 机
529
整 整理
530
資 資料
531
芸 芸術
532
解 理解
533
算 計算
534
苦 苦手な
535
率 率直な、～率(35)
536
然 自然、当然(38)
537
修 修理
538
針 方針
539
翌 翌日
540
忘 忘れる
541
末 週末
542
装 服装
543
香 香水
544
司 司会
545
児 育児
546

ユニット32

給 給料
547
収 収入
548
貯 貯金
549
余 余分な
550
器 楽器
551
童 童話
552
偉 偉大な
553
伝 伝記
554
勇 勇気
555
優 優しさ
556
能 能力
557
版 出版
558
角 角度
559
査 調査
560
効 効果
561

ユニット33

採 採点
562
忙 忙しい
563
張 出張
564
程 日程
565
示 指示
566
了 終了
567
疑 疑問
568
精 精神
569
的 ～的な、目的
570
師 教師
571
絶 絶対に
572

ユニット34

識 知識
573
応 応用
574
拝 拝見
575
述 述語
576
詞 名詞
577
破 破産
578
欧 欧米
579
米 欧米、米(38)
580
諸 諸国
581
署 署名
582
著 著者
583
委 委員
584

ユニット35

頂 頂上
585
陸 大陸
586
域 地域
587
候 気候
588
耕 耕地
589
卵 卵
590
快 快適な
591
制 制度
592
等 高等教育
593
格 合格
594
費 費用
595
払 払う
596
般 一般的な
597
志 意志
598

ユニット36

測 予測
599
庁 庁
600
層 高層
601
労 労働
602
到 到着
603
確 正確な
604
論 議論、結論
605
刊 朝刊、夕刊
606
編 編集
607
販 販売店
608
総 総理大臣
609
臣 総理大臣、大臣
610
党 政党
611

ユニット37

老 老人
612
求 要求
613
柱 電柱
614
賃 家賃
615
異 異常な、異なる(38)
616

順 順番
617
表 発表
618
板 黒板
619
面 画面
620
衣 衣食住
621
宅 住宅
622
位 地位
623

ユニット38

拡 拡大
624
麦 小麦
625
容 内容
626
波 電波
627
愛 愛
628
永 永遠
629
実 実際、現実
630
想 理想
631
現 現実
632
努 努力
633
互 相互に
634
他 他人
635

ユニット39

営 経営
636
税 税金
637
清 清書
638
液 液体
639
零 零度
640
氷 氷
641
蒸 水蒸気
642
滴 水滴
643
双 双子
644
齢 年齢
645
職 職業
646
刺 名刺
647

ユニット40

央 中央
648
基 基本的な
649
割 役割、割れる(41)
650
貨 通貨
651
管 管理
652
府 政府
653
更 変更
654
航 航空機
655
様 同様の、多様な(42)、様々な(42)
656
巨 巨大な
657
貧 貧しい
658
居 住居
659
照 対照的な
660
展 発展
661

ユニット41

球 地球
662
陽 太陽
663
臓 心臓
664
胸 胸
665
濃 濃度
666
協 協力
667
河 運河
668
接 直接
669
防 予防
670
処 処理
671
包 包む
672
捨 捨てる
673
各 各自
674

ユニット42

流 一流
675
商 商品
676
農 農業
677
漁 漁業
678
募 募集
679
築 建築、建築士
680
額 金額
681
助 助ける
682
訓 訓練
683
爆 爆発
684

ユニット43

延 延長
685
権 権利
686
違 違反
687
信 信号
688
孫 子孫
689
極 北極、南極
690
未 未来
691
路 道路
692

パート5　ユニット44－ユニット62

218字（累計910字）

ユニット44

静 静かな
693
置 置く
694
晩 晩ごはん
695
期 ～期、～学期
696
消 消す、消毒(57)
697
欠 欠席
698
改 改札口、改善(51)
699
札 改札口
700

ユニット45

講 講堂、講演
701
演 講演、演劇、上演
702
劇 演劇
703
尊 尊敬
704
敬 尊敬
705
製 ～製
706
痛 痛い、頭痛
707
続 続く
708
頼 頼む、依頼
709
依 依頼
710

ユニット46

周 周り、周囲、周辺
711
囲 周囲、囲む
712
畑 畑
713
辺 周辺
714
髪 髪の毛
715
毛 髪の毛、
716
浴 浴びる
717
積 積極的な
718
責 責任
719
任 責任
720

感 感じる
721

ユニット47

参 参加
722
加 参加、追加(56)
723
独 独身
724
身 独身
725
偶 偶然
726
倒 面倒な
727
停 バス停、停車
728
祭 (お)祭り、～祭
729

ユニット48

才 才能
730
成 成績、完成(50)、賛成(59)
731
績 成績
732
姓 姓、旧姓
733
旧 旧姓
734
晴 晴れる、快晴
735
雲 雲
736
登 山登り
737
恵 恵む
738
環 環境
739
境 環境
740
希 希望
741
望 希望、望む
742
与 与える
743
満 不満、満足
744

ユニット49

祝 祝日
745
担 担当
746
評 評価、批評
747
価 評価
748
批 批評、批判
749
判 批判
750
断 判断
751
移 移動
752
許 許可
753
可 許可
754
煙 煙、禁煙
755
禁 禁煙
756

ユニット50

倍 倍
757
幸 幸運、幸福
758
設 設計
759
完 完成
760
福 幸福
761
盗 盗難、盗む
762
泥 泥棒
763
棒 泥棒
764
突 突然
765
恐 恐怖、恐ろしい
766
怖 恐怖、怖い
767
混 混雑
768

ユニット51

骨 骨折
769
折 骨折
770
健 健康
771
康 健康
772
栄 栄養
773
塩 塩
774
欲 食欲
775
血 血圧
776
圧 血圧
777
含 含む
778
善 改善
779
療 医療
780
迷 迷う
781
条 条件
782
件 条件
783
珍 珍しい
784

ユニット52

枚 ～枚
785
冊 ～冊
786
猫 猫
787
匹 ～匹
788
馬 馬
789
羽 ～羽
790
軒 ～軒
791
秒 ～秒
792
億 ～億
793
兆 ～兆
794
君 ～君
795
呼 呼ぶ
796
超 超過、超える
797
過 超過、過ぎる
798

ユニット53

橋 鉄橋、橋
799
線 線
800
線 直線、曲線
801
認 確認
802
省 文部科学省、省略、省く
803
略 省略
804
例 例外、例えば
805
比 比較
806
較 比較
807

ユニット54

第 第～週
808
個 個人
809
連 連達、連い
810
込 込む、巻き込む(62)
811
座 座席、座る
812
寄 (お)年寄り
813
課 課税
814
乾 乾燥
815
燥 乾燥
816
皮 皮膚
817
膚 皮膚
818
荒 荒れる
819
湿 湿度
820

ユニット55

被 被害
821
害 被害
822
投 投げる
823
打 打つ
824
凍 冷凍
825
種 種類
826
類 種類
827
保 保存
828

存 829 保存
並 830 並ぶ
在 831 現在
傾 832 傾向
向 833 傾向
造 834 造船、造る
船 835 造船、船

ユニット56

増 836 増える
券 837 ～券
追 838 追加
減 839 減る
炭 840 炭鉱、石炭
鉱 841 炭鉱
石 842 石炭、石油(60)
掘 843 掘る
鋼 844 鋼
亡 845 亡くなる、死亡
均 846 平均
和 847 平和
軍 848 軍
武 849 武器

ユニット57

慣 850 習慣、慣れる
検 851 検査
毒 852 消毒
落 853 落ちる
印 854 印刷、印象(58)
刷 855 印刷
賞 856 ノーベル賞
情 857 情報

ユニット58

象 858 印象
型 859 ～型
勝 860 勝つ
負 861 負ける
乱 862 乱暴
暴 863 乱暴
溶 864 溶ける、溶岩
岩 865 岩、溶岩
厚 866 厚い
固 867 固い

ユニット59

塔 868 塔
状 869 状況
況 870 状況
逆 871 逆の
誤 872 誤解
命 873 命令
令 874 命令
賛 875 賛成
告 876 報告
領 877 領収書
困 878 困る

ユニット60

訪 879 訪問
州 880 州
宇 881 宇宙
宙 882 宇宙
救 883 救助、救う
温 884 温暖化、温度、温泉(61)
暖 885 温暖化、暖かい
熱 886 熱帯
帯 887 熱帯
深 888 深刻な
限 889 限り、無限の、限る
油 890 石油

ユニット61

泉 891 温泉
疲 892 疲れ
主 893 主家
脳 894 頭脳
豊 895 豊富、豊かな
富 896 豊富
畜 897 牧畜
湖 898 湖

ユニット62

罪 899 罪
幼 900 幼い
犯 901 犯罪
巻 902 巻き込む
悲 903 悲しい
室 904 室
殺 905 殺す
兵 906 核兵器
導 907 指導者
像 908 想像
純 909 単純な
補 910 補う

パート6　ユニット63－ユニット67

113字（累計1023字）

ユニット63

副 911 副～
列 912 列
奥 913 奥、奥さん
御 914 御主人、御手洗い
靴 915 靴、靴下
皆 916 皆さん、皆
貝 917 貝
革 918 革
汗 919 汗
玉 920 玉
隅 921 隅
肩 922 肩
戸 923 戸、雨戸
谷 924 谷
根 925 根
砂 926 砂
糸 927 糸
枝 928 枝
脂 929 脂
舟 930 舟
城 931 (お)城
星 932 星
草 933 草
損 934 損

ユニット64

袋 935 袋
竹 936 竹
伸 937 伸がいい、伸良し(65)
虫 938 虫、虫歯
底 939 底
～殿 940 ～殿
湯 941 (お)湯
背 942 背、背中、背負う
箱 943 箱
肌 944 肌、肌着
坂 945 坂
鼻 946 鼻
幅 947 幅
腹 948 腹
仏 949 仏
粉 950 粉、～粉
壁 951 壁
夢 952 夢、夢を見る
膝 953 膝
裏 954 裏
粒 955 粒
紐 956 紐
涙 957 涙
湾 958 湾、～湾
腕 959 腕

ユニット65

願 960 願い、願う、お願いする
群 961 群れ
瑩 962 瑩り、瑩る
久 963 久しぶり
真 964 伸良し
恥 965 恥ずかしい、恥
甘 966 甘い、甘やかす
辛 967 辛い
軟 968 軟らかい
硬 969 硬い、硬い
鋭 970 鋭い
鈍 971 鈍い
丸 972 丸い、丸
細 973 細い、細かい
薄 974 薄い
狭 975 狭い
浅 976 浅い
暑 977 暑い
涼 978 涼しい
汚 979 汚い、汚れる
憎 980 憎い、憎む

ユニット66

押 981 押す
干 982 干す
喜 983 喜ぶ
詰 984 詰める、詰まる
泣 985 泣く
叫 986 叫ぶ
挟 987 挟む
枯 988 枯れる
雇 989 雇う
咲 990 花が咲く
伺 991 伺う
似 992 似ている
昇 993 昇る
笑 994 笑う、笑顔
焼 995 焼く、焼ける
植 996 植える、植物
触 997 触る、触れる
申 998 申し込む、申す
伸 999 伸びる、伸ばす
吹 1000 吹く、吹雪
占 1001 占める、占う
捜 1002 捜す
探 1003 探す、探る
沈 1004 船が沈む

ユニット67

渡 1005 渡る、渡す
塗 1006 塗る
怒 1007 怒る
逃 1008 逃げる
燃 1009 燃える、燃やす
悩 1010 悩む
抜 1011 抜く、抜ける
浮 1012 浮く、浮かぶ
沸 1013 沸く、沸かす
捕 1014 捕まえる、捕まる
暮 1015 暮れる、暮らし
抱 1016 抱く、抱える
磨 1017 磨く
埋 1018 埋める
眠 1019 眠る、眠い
鳴 1020 鳴く、鳴る
預 1021 預ける、預かる
踊 1022 踊る、踊り
戻 1023 戻る、戻す